

学校法人 大原学園

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって

知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★ 第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★ 第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★ 第三段階『入社準備』

専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

2. 各学科等の教育

(1) 入学定員

課 程 別	昼 夜	学 科 名	修業年限	入学定員	総定員
工業専門 課程	昼	二 級 自 動 車 整 備 学 科	2 年	5 0 名	1 0 0 名
		一 級 自 動 車 整 備 研 究 学 科	4 年	2 5 名	1 0 0 名
		板 金 ・ 塗 装 学 科	1年	2 5 名	2 5 名
文化・教養 専門課程	昼	日 本 語 学 科（1.5 年 制）	1.5 年	4 0 名	8 0 名
		日 本 語 学 科（2 年 制）	2 年	4 0 名	8 0 名
		国 際 ビ ジ ネ ス 学 科	1 年	4 0 名	4 0 名
合 計				2 2 0 名	4 2 5 名

(2) 受入方針（アドミッションポリシー）

次に掲げるアドミッションポリシーに基づき、本学での成長を志す人を求めます。

- ①大原学園が設置する学校・学科で夢や目標を叶えたいという意欲があり、真摯な姿勢で学習に取り組むことが見込める
- ②各学科の履修に必要な基礎学力を身につけている
- ③これまでの学校生活・社会生活の中で、基本的な生活態度やコミュニケーション力を身につけ、協調性を持ち自主的に成長しようという意欲がある

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- ①高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者
- ②外国において、学校教育における 1 2 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ③文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤大学入学資格検定規程（昭和 2 6 年文部省令第 1 3 号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者

- ⑥高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
- ⑦修業年限が3年以上の専修学校の高等課程を修了した者。
- ⑧その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。
- ⑨計専攻学科のうち、主に税理士を専攻するものについては、税理士法に記載される受験資格を有する者。
- ⑩板金・塗装学科は、二級自動車整備士一種養成施設を卒業又は修了した者

■入学時期

本校の入学時期は、次のとおりとする。

- ①二級自動車整備学科、一級自動車整備研究学科、板金・塗装学科、日本語学科(2年制)、国際ビジネス学科は4月とする。
- ②日本語学科(1.5年制)は、10月とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続は、次のとおりとする。

- ①本校に入学を志願する者は、指定期日までに本校の定める入学願書及び「7. 学生納付金・就学支援」に定める入学選考料を添えて出願しなければならない。
- ②前号の手続を終了した者に対して選考し、入学者を決定する。
- ③前号の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、保証人等の必要事項を記入し所定の期日までに、本校指定の書類を提出するとともに、「7. 学生の生活支援 学生納付金・就学支援」に定める入学金を納付しなければならない。

(3) 進級の認定

進級の認定は、各学科の各学年において定める履修科目の履修時間及び、成績評価により、進級判定委員会にて審査を行う。

一級自動車整備研究学科については2年次修了後、同年3月に行われる二級ガソリン自動車整備士及び二級ジーゼル自動車整備士を受験し両方合格した者が3年次に進級できる。

(4) 卒業の認定

卒業の認定は、各学科の履修科目に対する下記に定める履修時間と成績評価に基づいて、卒業審査により課程修了の認定を行う。校長は、本校所定の課程を修了したと認めた者には、卒業証書を授与する。

- ① 二級自動車整備科
総履修時間 1,716 時間
- ② 一級自動車整備研究科
総履修時間 3,424 時間
- ③ 板金・塗装委学科
総履修時間 916.2 時間

- ④ 日本語学科（1.5 年制）
総履修時間 1,200 時間
- ⑤ 日本語学科（2 年制）
総履修時間 1,600 時間
- ⑥ 国際ビジネス学科（1 年制）
総履修時間 800 時間

（5） 専門士・高度専門士の称号付与

- ① 二級自動車整備学科を卒業した者には「専門士（工業専門課程）」の称号を授与する。
- ② 一級自動車整備研究学科を卒業した者には「高度専門士（工業専門課程）」の称号を授与する。

（6） 目標とする国家試験、検定試験等

- ① 自動車関係
 - ・ 二級自動車整備学科 : 二級自動車整備士（総合）、自動車メカニック検定など
 - ・ 一級自動車整備研究学科 : 二級自動車整備士（総合）、一級自動車整備士（総合）、
職業訓練指導員、自動車メカニック検定など
 - ・ 板金・塗装学科 : 自動車車体整備士、有機溶剤作業主任者など
- ② 日本語関係
 - ・ 日本語学科（1.5 年制、2 年制） : 日本語能力検定、日本留学試験
- ③ 国際ビジネス関係
 - ・ 国際ビジネス学科 : 自動車メカニック検定、日本語能力検定

（7） 主たる国家試験、検定試験等の合格実績（2024 年度学園実績）

- ① 自動車関係

二級自動車整備士資格	29 名	二級ガソリン、二級ジーゼル自動車整備士資格のどちらかを取得すれば二級自動車整備士
一級自動車整備士資格	2 名	

（8） 卒業生の進路（2025 年 3 月卒業生実績）

自動車系 就職率 100%（就職希望者 23 名中 23 名）

主な就職先・進学先

① 自動車系

福岡トヨペット(株)、トヨタカローラ福岡(株)、福岡トヨタ自動車(株)、ネッツトヨタ北九州(株)、山口トヨペット(株)、トヨタモビリティ東名古屋(株)、トヨタカローラ南海(株)、日産福岡販売(株)、北九州日産モーター(株)、(株)ホンダモビリティ九州、(株)ホンダカーズ北九州、福岡スバル(株)、三菱ふそうトラック・バス(株)、富士自動車(株)、(株)メーカーズ 他多数

② 日本語学科・国際ビジネス学科関係

専門学校西日本自動車工科大学校、大原ビジネス公務員専門学校北九州校、九州国際大学、拓殖大学、流通科学大学、山梨学院大学、専門学校九州テクノカレッジ 他多数

3. 教職員

(1) 教職員数

学則に規定する下記の教職員が在席しています。

校長 1 名 教員 18 名以上

事務職員 1 名以上 学校医 1 名

(2) 教職員の専門性

① 保有資格：一級自動車整備士、二級自動車整備士、日本語教育能力検定

② 教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。

(ア) 専門知識 自動車整備

(イ) 指導力 講義力研修・安全管理研修

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では学生一人ひとりの「幸せな就職」をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

① 入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）

② 1 年生 4 月～7 月：就職の心構え、自己分析

③ 1 年生 8 月～12 月：自己分析、自己 PR 作成、面接練習、業界研修・企業研究、企業見学

④ 1 年生 1 月～2 月：学内企業セミナー

⑤ 2 年生 2 月～8 月：企業採用試験

⑥ 2 年生 10 月～3 月：自動車系、整備士国家試験プログラム実施

(2) 実習・実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	履修時間	連携企業
基礎自動車整備作業実習 A I	二級自動車整備学科 一級自動車整備研究学科	1 年次	60.0 時間	(株)九州マツダ
基礎自動車整備作業実習 A III	二級自動車整備学科 一級自動車整備研究学科	1 年次	60.0 時間	(株)スズキ自販福岡
基礎自動車整備作業実習 B I	二級自動車整備学科 一級自動車整備研究学科	1 年次	60.0 時間	福岡トヨペット(株) トヨタカローラ福岡(株) ネットヨタ福岡(株)
体験実習	一級自動車整備研究学科	4 年次	201.6 時間	福岡トヨペット(株) 他

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

① 企業等と連携した支援

- (ア) スーツセミナー
- (イ) 学内企業セミナー
- (ウ) 学内採用説明会

② 担任による就職支援

- (ア) 自己分析面談、自己 PR 作成支援
- (イ) 求人紹介
- (ウ) 志望企業研究支援

5. 様々な教育活動・教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

- 4月・・・入学式、オリエンテーション（1年生対象）
- 5月・・・ビガー研修（1年生対象）
- 10月・・・スポーツフェスティバル・学園祭
- 12月・・・整備技能競技会
- 3月・・・卒業式、卒業記念パーティー（卒業生対象）

(2) 課外活動

- ① 地域貢献 留学生が市民センター主催イベントに参加

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感をなどの把握にも務めています。

(2) 就職教育

「幸せな就職」をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

【自動車整備士系】**入学金：150,000 円**

(単位：円)

学年	納入日	授業料	教材費	維持費	実習費・演習費	合 計
1 年次	前期：入学手続き時	320,000	40,000	90,000	110,000	560,000
	後期：2025 年 8 月 31 日	320,000	40,000	90,000	110,000	560,000
2 年次	前期：2026 年 2 月 28 日	320,000	40,000	90,000	110,000	560,000
	後期：2026 年 8 月 31 日	320,000	40,000	90,000	110,000	560,000
板 金 ・ 塗装	前期：入学手続き時	320,000	40,000	90,000	140,000	590,000
	後期：2025 年 8 月 31 日	320,000	40,000	90,000	140,000	590,000

*一級自動車整備の3・4年次の学費については、2年次納入金と同一金額です。

*実習服等代金(47,000 円)が別途必要となります。

*上記学科にかかる入学選考料は20,000 とする。

【国際ビジネス系】**入学金：150,000 円**

(単位：円)

学年	納入日	授業料	教材費	維持費	実習費・演習費	合 計
1 年次	前期：入学手続き時	320,000	40,000	80,000	70,000	510,000
	後期：2025 年 8 月 31 日	320,000	40,000	80,000	70,000	510,000

*上記学科にかかる入学選考料は20,000 とする。

【日本語系】**入学金：50,000 円**

(単位：円)

学年	納入日	授業料	教材費	維持費	実習費・演習費	合 計
1 年次	前期：入学手続き時	580,000	30,000	40,000	—	650,000
2 年次	前期：2024 年 2 月 28 日	290,000	15,000	20,000	—	325,000
	後期：2024 年 8 月 31 日	290,000	15,000	20,000	—	325,000

*上記は2年コース。1年半コースは、2年次の前期分を除いた金額となります。

*上記学科にかかる入学選考料は30,000 とする。

(2) 奨学金、授業減免等

① 高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付型奨学金)は、住民税非課税世帯及びこれに準ずる世帯を対象とした国の支援制度です。住民税は、前年所得をもとに算定されますが、予期できない事由により家計が急変し、収入状況が住民税に反映される前に緊急の支援が必要となる場合、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できれば支援の対象となります。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/study-support/>

② 試験による特待生制度

大原独自の特待生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。大原学園の専門学校への入学をご希望の方を対象に「試験による特待生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の特待生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を

免除するものです。詳しいご紹介については HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shiken/>

③ 資格・クラブ活動による特待生制度

大原学園の専門学校への入学をご希望の方を対象に「資格・クラブ活動による特待生制度」を実施しています。この制度は、現在取得している資格や成績によって一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介については HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shikaku/>

④ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っています。詳しい内容は TEL 093-651-5500 までお問合せください。

8. 学校の財務

HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/financial-overview.pdf>

9. 学校評価

HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

10. 国際連携の状況

(1) 留学生の受入（日本語学科以外の受け入れ）

① 入学手続き（資格・選考）について

(ア) 日本語能力試験 N2 以上が出願資格になります。また、日本語での講義についていけるかどうかを確認するための面接試験を行います。

(イ) 一定の条件を満たす方は留学生推薦制度による学費減免を利用することが出来ます。

② 入学後の生活について

(ア) 日本での就職を目指して、日本語補講や各種資格取得を目指します。全ての学習内容について、担任の先生がサポートを行います。日本語能力試験については全員が N2 レベルに合格できるように補講体制を整えています。

(イ) 様々な学校行事を通じて、日本人学生との交流が出来ます。また、日本文化に触れてもらうための課外授業や町内行事への参加も行います。

③ 卒業後の進路について

日本企業への就職内定を目標に活動を行います。

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 大原学園 専門学校西日本自動車工科大学校

〒805-0023 北九州市八幡東区宮の町1-1-1 TEL 093-651-5500